

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成23年11月14日
【四半期会計期間】	第83期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）
【会社名】	はごろもフーズ株式会社
【英訳名】	HAGOROMO FOODS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 溝口 康博
【本店の所在の場所】	静岡県静岡市清水区島崎町151番地
【電話番号】	(054)354 - 5000
【事務連絡者氏名】	専務取締役サービス本部長 後藤 清雄
【最寄りの連絡場所】	静岡県静岡市清水区島崎町151番地
【電話番号】	(054)354 - 5000
【事務連絡者氏名】	専務取締役サービス本部長 後藤 清雄
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） はごろもフーズ株式会社東京支店 （東京都調布市小島町一丁目32番2号 京王調布小島町ビル2F） はごろもフーズ株式会社名古屋支店 （愛知県名古屋市中区新栄町二丁目9番地 スカイオアシス栄 12階） はごろもフーズ株式会社大阪支店 （大阪府大阪市都島区片町二丁目2番48号 M I D京橋ビル）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第82期 第2四半期 連結累計期間	第83期 第2四半期 連結累計期間	第82期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
売上高(千円)	41,149,591	39,933,289	78,366,501
経常利益(千円)	1,487,717	872,173	1,907,567
四半期(当期)純利益(千円)	701,516	569,436	640,190
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	812,737	449,536	517,234
純資産額(千円)	23,545,730	23,257,578	23,066,847
総資産額(千円)	46,483,114	49,969,488	46,182,176
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	34.18	27.78	31.20
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	50.7	46.5	49.9
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	1,060,477	1,046,742	1,303,785
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	642,392	1,288,599	1,990,367
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	683,927	520,573	432,884
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	2,230,950	1,152,491	874,490

回次	第82期 第2四半期 連結会計期間	第83期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	自平成23年7月1日 至平成23年9月30日
1株当たり四半期純利益金額(円)	5.07	6.96

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2 売上高は消費税等は含みません。

3 第82期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理をしています。

4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また主要な関係会社に異動はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

平成23年3月期の有価証券報告書（平成23年6月29日提出）に記載の内容から重要な変更がないため、記載を省略しています。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況及びキャッシュ・フローの状況

##### 業績の状況

当社グループでは、個人消費の緩やかな回復は見られるものの、依然として続くデフレ傾向のなか「人と自然を、おいしくつなぐ」をテーマとし様々な需要の拡大策を展開しました。とくに、季節に合わせた新しいメニュー提案や主力製品を小売店の生鮮品・惣菜売場でも関連販売するなど価値訴求型の販売促進活動をさらに推進しました。しかし、主に東日本大震災の影響により一部の製品の供給ができなかったことが影響し、売上高は399億33百万円（前年同期比3.0%減）となりました。利益面では、売上高の減少に加えて主原料価格の上昇があり、一部製品を値上げし販売費の削減にも努めましたが、営業利益は4億76百万円（同56.6%減）、経常利益は8億72百万円（同41.4%減）、四半期純利益は5億69百万円（同18.8%減）となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

（単位：千円、％）

製品群			前第2四半期		当第2四半期		増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	率
製品	家庭用食品	ツナ	18,290,635	44.4	18,489,428	46.3	198,793	1.1
		デザート	2,901,879	7.1	1,834,574	4.6	1,067,304	36.8
		パスタ&ソース	4,268,130	10.4	4,248,974	10.6	19,156	0.4
		総菜	3,019,915	7.3	2,986,900	7.5	33,014	1.1
		花かつお・海苔・ふりかけ類	3,188,436	7.7	3,189,523	8.0	1,087	0.0
		ギフトセット・その他食品	2,513,005	6.1	2,110,091	5.3	402,913	16.0
		計	34,182,003	83.0	32,859,493	82.3	1,322,509	3.9
	業務用食品	5,504,396	13.4	5,716,585	14.3	212,189	3.9	
	ペットフード・パイオ他	1,109,767	2.7	1,031,439	2.6	78,327	7.1	
	計	40,796,166	99.1	39,607,518	99.2	1,188,647	2.9	
その他		353,425	0.9	325,770	0.8	27,654	7.8	
合計		41,149,591	100.0	39,933,289	100.0	1,216,301	3.0	

（注）上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、季節に合わせたサラダメニューの提案や魚肉の形状がかたまりタイプと大きくほぐしたタイプの「シーチキン」を訴求することで新しい需要の拡大を図り、当製品群の売上高は前年同期比1.1%増加しました。「デザート」では、東日本大震災の影響で主力の「朝からフルーツ」シリーズを一時販売休止したことや再開後も販売機会が減少したこと等から、当製品群の売上高は同36.8%減少しました。「パスタ&ソース」では、ソース類が小売店での取扱いが拡がり販売が好調に推移したものの、パスタ類は主原料であるデュラム小麦粉の価格上昇にともなう製品価格の改定や、円高による輸入パスタ類増加の影響により販売は低調となり、当製品群の売上高は同0.4%減少しました。「総菜」では、新製品の「オイルサーディン」が売上増加に寄与しましたが、青魚製品の「健康」シリーズが、東日本大震災による影響を受け販売休止等になったことにより、当製品群の売上高は同1.1%減少しました。「花かつお・海苔・ふりかけ類」では、サラダに花かつお・海苔製品を使用するメニュー提案による販売促進活動を行いました。当製品群の売上高は前年同期並みでした。「ギフトセット・その他食品」では、ギフトセットの販売が低調で、当製品群の売上高は前年同期比16.0%減少しました。「業務用食品」では、CVSや外食チェーン向けのツナやコーン製品の販売が好調に推移し、当製品群の売上高は同3.9%増加しました。「ペットフード・パイオ他」では、主に国産ペットフードの販売が低調で当製品群の売上高は同7.1%減少しました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結累計期間に対し10億78百万円減少して11億52百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の収入10億60百万円に対し13百万円減少して10億46百万円の収入となりました。この減少の主な要因は、仕入債務が増加したことや法人税等の支払額が減少したものの、たな卸資産が増加したことや税金等調整前四半期純利益が減少したことによるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の支出6億42百万円に対し6億46百万円増加して12億88百万円の支出となりました。この増加の主な要因は、有形固定資産の取得の増加によるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の収入6億83百万円に対し1億63百万円減少して5億20百万円の収入となりました。この減少の主な要因は、長期借入金の返済の増加によるものです。

#### (2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### (3) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、108,623千円です。なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	82,600,000
計	82,600,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成23年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成23年11月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	20,650,731	20,650,731	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	20,650,731	20,650,731		

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成23年7月1日～ 平成23年9月30日	-	20,650,731	-	1,441,669	-	942,292

## (6) 【大株主の状況】

平成23年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
財団法人はごろも教育研究奨励会	静岡県静岡市清水区辻1-1-1	8,783	42.53
後藤磯吉	静岡県静岡市清水区	1,659	8.03
後藤康雄	静岡県静岡市清水区	1,300	6.29
はごろも高翔会	静岡県静岡市清水区島崎町151 はごろもフーズ株式会社内	1,192	5.77
株式会社静岡銀行	静岡県静岡市葵区呉服町1-10	583	2.82
農林中央金庫	東京都千代田区有楽町1-13-2	583	2.82
後藤清雄	静岡県静岡市駿河区	355	1.72
はごろもフーズ従業員持株会	静岡県静岡市清水区島崎町151 はごろもフーズ株式会社内	353	1.71
株式会社榎本武平商店	東京都江東区新大橋2-5-2	300	1.45
木内建設株式会社	静岡県静岡市駿河区国吉田1-7-37	230	1.11
計	-	15,341	74.29

## (7) 【議決権の状況】

## 【発行済株式】

平成23年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 157,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 20,382,000	20,382	-
単元未満株式(注)	普通株式 111,731	-	1単元(1,000株)未満の株式
発行済株式総数	20,650,731	-	-
総株主の議決権	-	20,382	-

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式84株が含まれています。

## 【自己株式等】

平成23年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%)
(自己保有株式) はごろもフーズ株式会社	静岡県静岡市 清水区島崎町151	157,000	-	157,000	0.76
計	-	157,000	-	157,000	0.76

(注) 第2四半期会計期間末日現在の自己株式数は157,084株です。

## 2 【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）にもとづいて作成しています。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定にもとづき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）および第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人双研社による四半期レビューを受けています。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	874,490	1,152,491
受取手形及び売掛金	16,502,018	17,108,705
商品及び製品	5,003,589	5,938,556
仕掛品	139,060	152,319
原材料及び貯蔵品	2,829,303	2,918,232
その他	2,150,366	2,278,076
貸倒引当金	4,537	2,815
流動資産合計	27,494,290	29,545,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,438,778	5,202,177
土地	4,886,465	4,861,752
その他(純額)	2,973,243	2,993,278
有形固定資産合計	11,298,487	13,057,208
無形固定資産	268,430	239,102
投資その他の資産		
投資有価証券	6,790,771	6,800,120
その他	355,364	352,960
貸倒引当金	25,168	25,470
投資その他の資産合計	7,120,968	7,127,611
固定資産合計	18,687,886	20,423,922
資産合計	46,182,176	49,969,488
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,880,361	15,537,872
1年内返済予定の長期借入金	400,000	400,000
未払金	4,266,278	3,764,421
未払法人税等	217,029	417,143
売上割戻引当金	28,185	90,578
販売促進引当金	272	1,306,609
賞与引当金	412,937	413,345
その他の引当金	37,500	-
その他	582,185	699,007
流動負債合計	19,824,748	22,628,977
固定負債		
長期借入金	600,000	1,400,000
退職給付引当金	615,684	636,927
役員退職慰労引当金	588,805	568,213
資産除去債務	15,824	15,982
その他	1,470,266	1,461,810
固定負債合計	3,290,580	4,082,933
負債合計	23,115,329	26,711,910

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,512	942,512
利益剰余金	18,746,788	19,060,026
自己株式	156,964	159,571
株主資本合計	20,974,005	21,284,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,547,699	2,538,007
繰延ヘッジ損益	5,956	93,312
為替換算調整勘定	448,901	471,753
その他の包括利益累計額合計	2,092,841	1,972,940
純資産合計	23,066,847	23,257,578
負債純資産合計	46,182,176	49,969,488

( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第 2 四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	41,149,591	39,933,289
売上原価	25,735,240	25,547,903
売上総利益	15,414,350	14,385,386
販売費及び一般管理費	14,317,863	13,908,994
営業利益	1,096,487	476,391
営業外収益		
受取利息	371	289
受取配当金	139,769	110,906
持分法による投資利益	13,674	38,518
受取手数料	191,327	199,314
その他	75,313	82,656
営業外収益合計	420,457	431,684
営業外費用		
支払利息	2,762	2,398
売上債権売却損	4,123	5,462
賃貸収入原価	14,185	5,626
たな卸資産処分損	1,525	6,858
その他	6,631	15,557
営業外費用合計	29,227	35,903
経常利益	1,487,717	872,173
特別利益		
貸倒引当金戻入額	14,941	-
固定資産売却益	305	126,234
特別利益合計	15,247	126,234
特別損失		
貸倒引当金繰入額	1,860	787
固定資産除却損	20,863	2,578
投資有価証券評価損	6,779	697
事業整理損	-	14,571
たな卸資産廃棄損	192,755	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,370	-
特別損失合計	235,627	18,635
税金等調整前四半期純利益	1,267,336	979,772
法人税等	565,820	410,335
少数株主損益調整前四半期純利益	701,516	569,436
四半期純利益	701,516	569,436

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	701,516	569,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	223,279	9,691
繰延ヘッジ損益	116,981	87,356
持分法適用会社に対する持分相当額	4,923	22,852
その他の包括利益合計	111,221	119,900
四半期包括利益	812,737	449,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	812,737	449,536
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,267,336	979,772
減価償却費	385,640	407,406
貸倒引当金の増減額(は減少)	13,081	1,420
その他の引当金の増減額(は減少)	1,350,571	1,332,288
受取利息及び受取配当金	140,141	111,196
支払利息	2,762	2,398
為替差損益(は益)	840	868
持分法による投資損益(は益)	13,674	38,518
売上債権の増減額(は増加)	556,514	606,686
たな卸資産の増減額(は増加)	677,405	1,180,788
仕入債務の増減額(は減少)	430,951	1,657,511
未払金の増減額(は減少)	1,781,190	1,213,483
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,370	-
その他	351,501	89,661
小計	1,975,776	1,138,491
利息及び配当金の受取額	139,565	110,761
利息の支払額	2,226	5,248
法人税等の支払額	1,052,638	197,262
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,060,477	1,046,742
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	591,022	1,417,405
投資有価証券の取得による支出	11,525	11,384
貸付けによる支出	-	2,500
貸付金の回収による収入	3,724	2,983
その他	43,569	139,707
投資活動によるキャッシュ・フロー	642,392	1,288,599
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,000,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	40,830	200,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	18,405	20,621
自己株式の取得による支出	306	2,607
配当金の支払額	256,530	256,198
財務活動によるキャッシュ・フロー	683,927	520,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	789	715
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,101,223	278,001
現金及び現金同等物の期首残高	1,129,726	874,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,230,950	1,152,491

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
税金費用の計算	税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

【追加情報】

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)	
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しています。	

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要なもの	販売費及び一般管理費のうち主要なもの
販売奨励金 7,816,825千円	販売奨励金 7,605,938千円
販売促進引当金繰入額 1,312,280千円	販売促進引当金繰入額 1,306,609千円
広告宣伝費 719,792千円	広告宣伝費 711,376千円
荷造運賃 1,160,168千円	荷造運賃 1,059,380千円
給料及び手当 880,764千円	給料及び手当 861,526千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年9月30日現在)	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年9月30日現在)
現金及び預金勘定 2,230,950千円	現金及び預金勘定 1,152,491千円
現金及び現金同等物 2,230,950千円	現金及び現金同等物 1,152,491千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成22年6月29日の第81期定時株主総会において、次のとおり決議しています。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額	256,530千円
(ロ) 1株当たり配当額	12円50銭
(ハ) 基準日	平成22年3月31日
(ニ) 効力発生日	平成22年6月30日
(ホ) 配当の原資	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間  
末後となるもの

平成22年11月11日開催の取締役会において、次のとおり決議しています。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額	153,916千円
(ロ) 1株当たり配当額	7円50銭
(ハ) 基準日	平成22年9月30日
(ニ) 効力発生日	平成22年12月6日
(ホ) 配当の原資	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成23年6月29日の第82期定時株主総会において、次のとおり決議しています。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額	256,198千円
(ロ) 1株当たり配当額	12円50銭
(ハ) 基準日	平成23年3月31日
(ニ) 効力発生日	平成23年6月30日
(ホ) 配当の原資	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間  
末後となるもの

平成23年11月11日開催の取締役会において、次のとおり決議しています。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額	153,702千円
(ロ) 1株当たり配当額	7円50銭
(ハ) 基準日	平成23年9月30日
(ニ) 効力発生日	平成23年12月5日
(ホ) 配当の原資	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

当社グループは、食品事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

当社グループは、食品事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。



(金融商品関係)

前連結会計年度末(平成23年3月31日)

(単位:千円)

	連結貸借対照表 計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	874,490	874,490	-
(2)未払法人税等	217,029	217,029	-
(3)長期借入金	600,000	586,151	13,849
(4)デリバティブ取引( )	(9,885)	(9,885)	-

( )デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については( )で示しています。

(注) 金融商品の時価の算定方法

(1)現金及び預金、(2)未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(3)長期借入金

元利金の合計額を、同様の新規借入れを行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しています。

(4)デリバティブ取引

取引先金融機関から提示された価格等にもとづき算定しています。

当第2四半期連結会計期間末(平成23年9月30日)

現金及び預金、未払法人税等、長期借入金、デリバティブ取引が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度末に比べて著しい変動が認められます。

(単位:千円)

	四半期連結貸借対照表 計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	1,152,491	1,152,491	-
(2)未払法人税等	417,143	417,143	-
(3)長期借入金	1,400,000	1,389,185	10,815
(4)デリバティブ取引( )	(154,875)	(154,875)	-

( )デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については( )で示しています。

(注) 金融商品の時価の算定方法

(1)現金及び預金、(2)未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(3)長期借入金

元利金の合計額を、同様の新規借入れを行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しています。

(4)デリバティブ取引

取引先金融機関から提示された価格等にもとづき算定しています。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額および算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	34円18銭	27円78銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	701,516	569,436
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	701,516	569,436
普通株式の期中平均株式数(株)	20,522,280	20,494,872

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

平成23年11月11日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議しています。

(イ) 中間配当による配当金の総額 153,702千円

(ロ) 1株当たりの金額 7円50銭

(ハ) 支払請求の効力発生日および支払開始日 平成23年12月5日

(注) 平成23年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年11月8日

はごろもフーズ株式会社  
取締役会 御中

### 監査法人双研社

代表社員 公認会計士 山本 英俊  
業務執行社員

代表社員 公認会計士 貴志 豊  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているはごろもフーズ株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、はごろもフーズ株式会社及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。